

ISO 9001
ISO 14001
全社登録

Feel The Color

きれいな
水

飲んで
いますか。

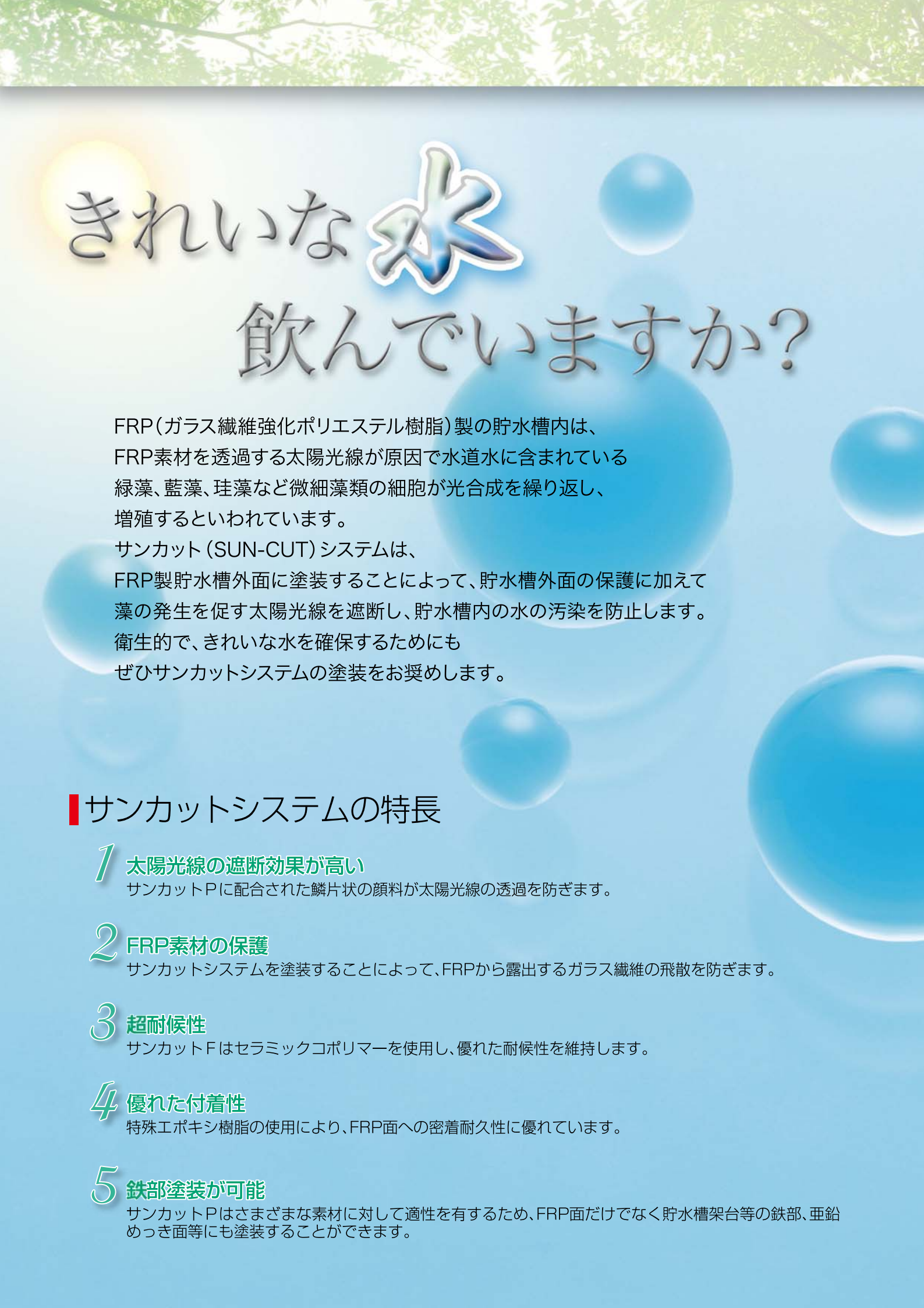
太陽光線遮断形外面用コーティング材

FRP 製貯水槽内藻発生防止システム

サンカット
SUN-CUT



神 東 塗 料



きれいな水

飲んでいますか？

FRP(ガラス繊維強化ポリエステル樹脂)製の貯水槽内は、FRP素材を透過する太陽光線が原因で水道水に含まれている緑藻、藍藻、珪藻など微細藻類の細胞が光合成を繰り返し、増殖するといわれています。

サンカット(SUN-CUT)システムは、FRP製貯水槽外面に塗装することによって、貯水槽外面の保護に加えて藻の発生を促す太陽光線を遮断し、貯水槽内の水の汚染を防止します。衛生的で、きれいな水を確保するためにもぜひサンカットシステムの塗装をお奨めします。

■サンカットシステムの特長

1 太陽光線の遮断効果が高い

サンカットPに配合された鱗片状の顔料が太陽光線の透過を防ぎます。

2 FRP素材の保護

サンカットシステムを塗装することによって、FRPから露出するガラス繊維の飛散を防ぎます。

3 超耐候性

サンカットFはセラミックコポリマーを使用し、優れた耐候性を維持します。

4 優れた付着性

特殊エポキシ樹脂の使用により、FRP面への密着耐久性に優れています。

5 鉄部塗装が可能

サンカットPはさまざまな素材に対して適性を有するため、FRP面だけでなく貯水槽架台等の鉄部、垂鉛めっき面等にも塗装することができます。

標準塗装仕様

工 程	塗 料 名 (希 釈 剤)	希釈率 (%)	使用量 (kg/m ² / 回)	塗り回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
1	素地調整					サンドペーパー(#100程度)で目粗し処理後、清掃する。塗替えの場合はサンドペーパー、スクレーパー等で、劣化塗膜および表面の汚れなどを除去し清掃する。活膜は目粗しを行う。
2	下 塗 サンカット P (二液形ネオゴーサーシナー)	0～5	0.2	1	16時間以上 ～7日	はけ・スプレー・ ローラー
3	上 塗 サンカット F (サンカットシナー)	0～5	0.12	2	3時間以上 ^{注⑤}	はけ・スプレー・ ローラー

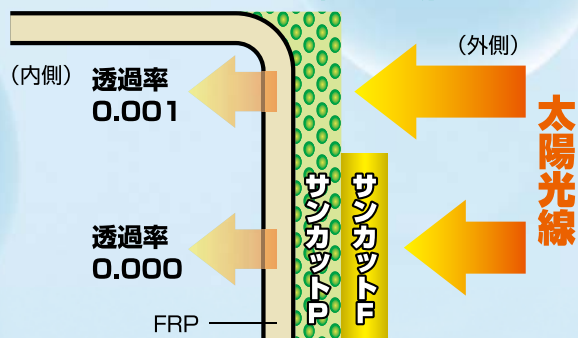
※貯水槽内面塗装(FRP製、鋼製、コンクリート製)には「チョイスイコート」をご使用ください。

■注意事項

- ①サンカットP、サンカットFは2液形塗料です。基剤と硬化剤は十分に混合させてからご使用ください。
- ②基剤、硬化剤混合後の使用可能時間はサンカットP 7時間(30℃)、サンカットF 4時間(30℃)以内です。
- ③サンカットP施工後、塗りムラによる透けがないか確認してからサンカットFを塗装してください。
- ④サンカットシステムは貯水槽の架台等の鉄部にも長期さび止めシステムとして使用可能です。その場合はワイヤブラシ等でさび、劣化塗膜を除去し、表面を清掃してから塗装してください。
- ⑤**サンカットFの2回目の塗装時に、ちぢみが生じる可能性がありますので、1回目塗装後、その日のうちに2回目の塗装(同日塗装)をお願いします。**
- ⑥シーリング材上の塗装はハジキが発生することがあります。

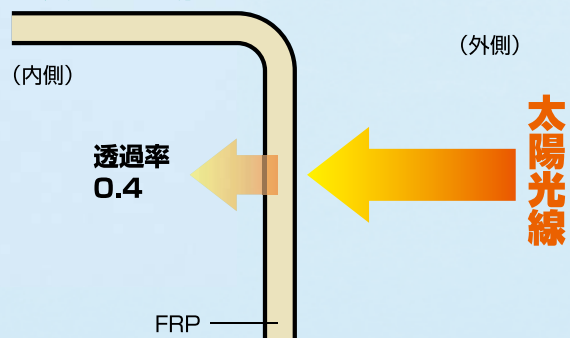
■サンカットシステムの太陽光線遮断効果

■サンカットシステム施工の場合



鱗片状の顔料が太陽光線をシャットアウト!!

■無塗装の場合



$$\text{■ 光透過率} = \frac{\text{光の透過量}}{\text{光の照射量}} \times 100 \quad (0.01 \text{ 以下から藻の発生は見られない})$$

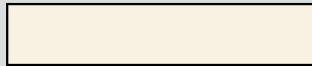


サンカットシステム施工例

商品構成

品 名	荷 姿		色 相	備 考	
				混合比	使用可能時間
サンカット P	5 kg セット	基剤 4 kg 硬化剤 1 kg	アルミニウムグレー	基剤／硬化剤 80／20	7 時間以内 (30℃)
サンカット F	3.75 kg セット	基剤 3.5 kg 硬化剤 0.25 kg	クリーム、ベージュ、ライトグリーン、 ライトブルー	基剤／硬化剤 93／7	4 時間以内 (30℃)
サンカットシンナー	4L		—	サンカット F 用希釈シンナー	
二液形ネオゴーセーシンナー	4L		—	サンカット P 用希釈シンナー	

サンカット F 標準色 この色見本は印刷インキですので実際の色とは異なります。正確な色は日本塗料工業会発行、塗料用標準色見本帳をご覧ください。



クリーム341
(日塗工25-90C近似)



ベージュ 249
(日塗工19-75D近似)



ライトグリーン551
(日塗工49-70H近似)



ライトブルー 747
(日塗工65-70 L 近似)

■取り扱いに関する一般的注意事項

■調 合

- 1 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するように心がけてください。
- 2 塗料は使用する前に十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
- 3 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
- 4 希釈用シンナーは弊社指定のシンナーを用いて、希釈量は規定量内でご使用ください。

■塗 装

- 1 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装禁止です。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
- 2 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
- 3 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
- 4 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
- 5 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないように注意してください。
- 6 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
- 7 塗装器具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。

■緊急時の対応

- 1 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 2 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 3 蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の中で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 4 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 5 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
- 6 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

■廃 棄

- 1 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。

■保 管

- 1 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 2 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 3 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 4 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。
※ご不明な点に関しては、弊社問い合わせ窓口までご連絡願います。



さわやかな環境の提案

神 東 塗 料

工場 尼崎・千葉

本 社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)
東 京 事 業 所 〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号
☎(03) 3522-2111(代) FAX(03) 3522-2150(代)

《商品に関するお問い合わせ》

本 社 ☎(06) 6426-3763 FAX(06) 6429-6268
東 京 事 業 所 ☎(03) 3522-1674 FAX(03) 3522-1678
名古屋事業所 ☎(052) 612-0293 FAX(052) 612-0318
北海道営業所 ☎(0123) 32-0431 FAX(0123) 34-6199
東北営業所 ☎(022) 285-7915 FAX(022) 285-7813
静岡営業所 ☎(054) 245-0135 FAX(054) 247-4091
北陸営業所 ☎(076) 262-1305 FAX(076) 262-1315
中国営業所 ☎(082) 264-6822 FAX(082) 264-6821
四国営業所 ☎(087) 841-1251 FAX(087) 843-3108
九州営業所 ☎(092) 472-2222 FAX(092) 473-5777

<http://www.shintopaint.co.jp/>